

(アーカイブ版)

12月生・論文リスタート生からの 事前質問と回答

平林 2023.1/24 (火)状況別セミナー内実施

12月生からのご質問

Q. 論文合格者のうち、①その年の5月合格、②前年12月合格、③論文経験者の割合があれば教えてください。チューターさんは5→8月が多数なので、①が圧倒的に多いのでしょうか。誰が戦う相手の多数なのか、知りたいです。

→58合格者は合格者全体に占める人数は少ないですが、相談したい受講生が多いため、相談会等の際に特に依頼している状況です。TACの場合、合格者の5割弱が初学者(58含む)です。

Q. 基準集について、財理や監査論は、テキストのどの部分が記載してあるのでしょうか。

→「～基準」のうち、処理部分の記載有・理屈部分は記載無です。指針や意見書などは載っていません。詳しくは、Web School「教材」に上げている、財理論文学習法レジュメの後半をご覧ください。

監査論は、監査基準は記載が無く、監基報が載っています。詳しくは、岡田講師監査論論文対策講義初回ご視聴ください。

Q. 今まで短答がなかなか合格できなかったため、学習方法が短答向けになっていました(この1ヶ月間も短答の勉強を行っていました)。例えば、財務会計理論、企業法、監査論の勉強は、過去問の正誤判断が中心になってしまっており、論理的な展開ができていないように思っています。また、財務会計および管理会計の計算は、現在の短答試験の計算力を維持するレベルでいいのでしょうか？論文試験に向けて、どのように学習方法や学習内容を切り替えていくべきか、ご指導お願いします。

就業中のため、平日は2時間程度しか学習時間を確保できないので、どうしても休日に時間をかけて、学習することになります。

→論文式学習法セミナーや今回のセミナーをご視聴いただいた上で、zoom 質問コーナー・2/4(土)質問ルームや個別相談へお越しください。また、2/4(土)は社会人合格者の方が朝9-10時質問待機してくださいます。

Q. 管理の理論の勉強法で困っています。[テキストを理解して、内容を思い出す作業を繰り返す]と伺いました。財理は章扉のキーワードや確認問題集が沢山あるので、そちらを使って思い出す作業をしています。管理はどうしたら良いでしょうか。テキストチェックゼミも拝見しますが、回答者の方のようにスラスラ答えられるレベルに未だ達していない状況です。

→管理会計についても、章扉の目次を使って想起する学習がおすすめです。まだゼミパネリストのようにスラスラ言える必要はありません。具体例のイメージや理解しつつ進めて覚えやすくするため、岡本先生の論文対策講義視聴をおすすめします。

Q. 論文答練の受け方を質問させてください。現状、財務計算のテコ入れ、租税法、経営学の授業・復習で手一杯になり、他の科目の論文対策が全くできていません。論文答練を受けてもほとんど回答できない可能性があるのですが、それでも、スケジュール通り受けた方が良いでしょうか？

→はい、仮に予習が20分~1時間ほどであったとしても、日程をずらすよりも受けた方が望ましいです。

12月短答に合格されている場合、財務計算のテコ入れがそこまで大きくは必要ない場合が多いです。テキスト例題点検1周やパワーアップ問題を一通り復習できていたら、財務理論を増やしましょう。経営学については、一旦章末問題とテキストの復習を優先として、トレーニングは3周目の復習以降から開始でもOKです。

●企業法について、テキストを見ながらの受験でOKです。大問ごとに、最初の10分以上は問題の読み取り・条文探し・構成など自力で頑張しましょう。

●どうしても厳しければ、監査論も見ながらでも大丈夫です（テキストのうち、論文問題集の「ポイント」部分は説明できるように準備したいところです）。

●財務理論は、今から覚え始めないと間に合わないため、テキストは見ない方がよいです。自習時間としては、法人税①と財理が2トップ（毎日自習時間の2~3割など）となる受講生が多いです。

Q. アクセスや答練について、全てファイリングするとかなりの量になりファイルもたくさん必要になると思うのですが、皆さんどう管理されているのでしょうか？

→理論科目・・・短答答練と異なり何度も解き直すものではないため、テキストにシールなどでマーク反映したら、冊子で順に保管など（企業法は、論点ごとに並び替えるため、のちにファイリングする受講生も多い）。

計算科目・・・解き直し用に、Bレジュメをファイリングするなど。

論文リスタート生からのご質問

Q. 日々の答練に向けて計画を立てて予習をしているのですが、想定時間通りに進むことが少なく、範囲1周が間に合わないで答練を受けている状況です。答練を繰り延べることは良くないとのことなので、答練はライブで受けているのですが、予習が間に合うように計画を立てられるコツなどがあったら知りたいです。

→合格者Sさんの場合…いつまでに、どんな自分になっていたいか？を考えて、そこから逆算していた。金曜夜・土曜午前は休みとして空けていた。

Q. 今の時期に、毎日触れるべき科目、必ずしも毎日ではなくていい科目を知りたいです。

→財理と租税（特に、法人税①）は毎日触れるなど。

その他、特に苦手であれば毎日触れるか、2・3日に1度時間を設ける（本試験の3日間の日程を参考にするなど）。

毎朝、全科目15分ずつ目次学習をしてから勉強を開始する、という受講生もいる。

Q. 管理の学習について、テキストゼミの範囲の予習（テキスト読み）やアクセスをペースメーカーにしています。計算演習を解きたいと思った場合には、論文総合問題集以外に活用できるものはあるでしょうか。

→岡本講師論文対策講義で、比較的簡単な過去問を扱っています。また、答練の初見時、やらかし対策など重視して本気で受けましょう。

Q. 経営学について。2022年度の④テキストは23年はどこまで試験範囲でしょうか？→追って案内がありますので少々お待ちください。

Q. tacに行くまで電車で片道1時間ほどあるため、その時間を有効活用したいと考えています。座れる時はiPadやスマホでテキストを読んだりできるのですが、混雑の時はスマホでの学習も難しいことがあります。音声学習としておすすめの講義や方法などありましたら教えてください。

→理論科目のWeb論点別講義を聞くか、もしくは電車に乗る前に目次や問題・テキストチェックゼミPDFを見て、乗っている間想起する学習もおすすめです。